

# 平成27年度に向けた農林水産部の施策の基本方針

～強い農林水産業と美しく活力ある農山漁村の実現に向けて～

## これまでの主な取組み

- 「とくしまブランド」戦略、「次世代林業プロジェクト」の展開
- 競争力強化
  - ☆農林水産物等の海外輸出が倍増(H25年度末:2.4億円)
  - ☆ブロッコリー等面積拡大による増産(H25年度末:330ha)
  - ☆「すだち・ゆず・ゆこう」の食品企業や飲食チェーンでの利用が拡大
  - ☆畜産新ブランド「阿波とん豚」や新商品「すだちぶり」の誕生

- 生産基盤の確保・強化
  - ☆国営総合農地防災事業吉野川下流域(H25年度末幹線用水路約9割が完成)
  - ☆大型製材工場(ナイス)の操業開始

- 担い手育成・確保
  - ☆新規就業者数の増加(H21-H25累計751人)
  - ☆若手グループ「若士」、「山武者」、「うずしお」の設立

- 協働活動、森林づくり
  - ☆とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊の活動(H25年度実績:延べ31日間、参加者353名)
  - ☆協働の森づくり参画(H25年度末:参画企業・団体数105社(全国一))

## ◆農林水産業の成長産業化 ～農林水産・新成長ビジネスの展開～

### 農林水産物等輸出の拡大

- ◇海外市場への更なる販路開拓の展開
  - ★とくしま3大香酸柑橘や牛肉の欧米向け輸出の強化
  - ★EUをターゲットに「ミラノ万博」での「とくしまの食」発信
  - ★「食品ハラール」への対応支援とイスラム市場の開拓
  - ★「香港・台湾」市場の強化及びASEAN諸国への拡大
  - ★「すだちくん」や「アニメ」など「サブカルチャー」等を活用した販路開拓
  - ★県産木材のアジア市場への拡大



EU展示会の開催



ハラール認証マーク

### 6次産業化の推進・異業種間との連携

- ◇徳島大学「生物資源産業学部(仮称)」との連携
  - ★新学部創設にあわせた6次産業化人材の育成(キャリアアップ)
  - ★徳島大学と地場産業との連携による6次化ビジネスモデルの創成支援
  - ★徳島大学との共同研究体制の強化



異業種交流会

### ◇医福食農連携の促進

- ★医療・福祉分野等をターゲットにした商品開発の促進
- ★農業生産拡大に向けた農福連携の推進

### ◇地産地消の推進

- ★地産地消協力店を活用したライフスタイルに合わせた県産品の消費拡大
- ★直売所における地域総合拠点化を促進

### 生産力・販売力の強化

#### ◇力強い産地づくりの推進

- ★官民連携による飼料用米の生産拡大
- ★出荷・調整の体制づくりによる野菜増産
- ★優良系統和牛の増産と乳用育成牛の確保による生産体制の強化
- ★主伐から再造林までの「一貫施業」の推進
- ★天然わかめなど海藻資源の活用促進

#### ◇生産基盤等の強化

- ★農地集積・農業基盤整備による規模拡大・効率化の促進
- ★架線や路網など「主伐型生産基盤」の整備
- ★水産研究課美波庁舎の機能強化による県南漁業振興



担い手へ農地集積

#### ◇ブランド力の強化

- ★農畜水産物の「個別戦略」によるトップブランドの育成
- ★「vs東京」共通コンセプトに基づく大都市圏でのプロモーション活動の展開
- ★産地間連携や野菜団地づくり、中山間地域での「地域ブランド」の創出
- ★地域ビジネスの育成、イベント活動等を行うサポート体制を構築



徳島は宣言する VS東京

### 未来を切り拓く研究開発

#### ◇強みを生み出す新技術の開発

- ★地球温暖化にも対応した品種育成(イチゴ、スジアオノリ)
- ★加工に適した新たな香酸カンキツの品種育成
- ★大学・林業者等と連携した先進林業機械の開発・改良



イチゴの品種育成

平成26年12月定例会(付託)  
経済委員会資料1  
農林水産部

# ◆人口減少社会等における農山漁村の「美力」の創出 ～農山漁村の潜在力の発揮・次代への継承～

## 地域・人づくり

### 協働による農山漁村づくり活動の強化

- ◇「美力」ある農山漁村づくり支援
  - ★地域住民による未来ある農村づくりへの支援
  - ★豊かな農山漁村ライフスタイル等の情報発信の強化
  - ★農山漁村の自然や「食」などを活かした都市・農山漁村の交流支援
  - ★農山漁村の地域づくりに意欲をもった人材による集落活動の強化



都市住民による農村支援

- ◇多面的機能の維持・発揮への支援
  - ★日本型直接支払による農地・景観等の保全を支援
  - ★耕作放棄地の解消・発生予防対策の推進

### 意欲ある多様な担い手の育成・確保

- ◇新規・若手就業者等への支援
  - ★次世代を担う新規農林漁業者の育成・確保
  - ★農業生産法人等による就業機会の拡大
  - ★都市部大学等からのインターンシップ受け入れ促進
  - ★女性農業者のスキル向上及び新商品づくりへの支援



担い手への経営研修



加工品づくり研修

## 環境づくり

### 鳥獣被害対策と地域資源利用の推進

- ◇地域に侵入させない被害対策
  - ★地域における被害防止対策の強化
  - ★予防対策に取り組むモデル集落の育成
- ◇被害対策の担い手確保
  - ★狩猟免許取得など「自ら農林地・漁場を守る」取り組みの促進
  - ★鳥獣被害対策指導員の技術力の向上及び指導体制の強化
- ◇地域資源利用の強化
  - ★「阿波地美栄」の安定供給体制の促進
  - ★皮革等への利活用による新たな地域商品の開発



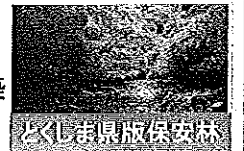
被害防止対策研究会



シビエ処理加工

### 豊かな森林づくりの推進

- ◇公有林化の推進
  - ★県有林化等推進基金による取得の拡大
- ◇公的管理の強化
  - ★機構による「森林・水」の一体的な保全管理体制の構築
  - ★県版保安林の指定拡大と監視・情報収集体制の強化
- ◇森林基盤の整備と活用
  - ★地理情報システム(GIS)へのデータ集約による森林境界明確化の促進
  - ★スーパー林道等の魅力発信



とくし県版保安林

### 災害・被害に強い農林水産業の確立

- ◇事前防災・減災対策の推進
  - ★農業版BCPの実効性の向上(除塩実地訓練等の実施)
  - ★漁業版BCPの策定(水産研究課美波庁舎の防災・減災機能の強化)
  - ★治山事業、地すべり防止事業の推進
  - ★農林漁業施設の長寿命化対策の推進
  - ★早期復旧・復興に向けた地籍調査の推進
- ◇家畜伝染病対策
  - ★発生予防・まん延防止体制の強化



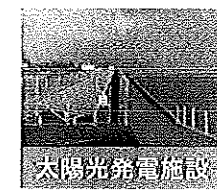
水産研究課美波庁舎

### 再生可能エネルギー・地域資源活用の推進

- ◇豊かな資源の活用・検討
  - ★再生可能エネルギー施設の導入促進
  - ★木質バイオマス発電等でのD材利用の推進



木質バイオマスボイラー



太陽光発電施設